

(一社)全国 LVL 協会 令和 3 年度第 5 回理事会(結果概要)

- 1 日 時 令和 4 年 3 月 14 日(月)午後 3 時 00 分～4 時 30 分
- 2 場 所 新木場タワー18 階ホール
- 3 出席者 理事 10 社中 10 社(委任状 1 社) 監事 2 名

4 議事の概要(「議事次第」は添付ファイルのとおり。)

【議案】

(1) 賛助会員の加入について

藤寿産業株式会社、株式会社篠原商店の賛助会員加入が承認された。(株式会社ストロークが退会したため、現在、正会員 11 社、賛助会員 38 社となった。)

【報告事項】

(1) 令和 3 年度協会事業の活動状況について

事務局から、当協会の 4 委員会(防耐火、構造利用、JAS 改正、材料保存)の活動状況について報告した。(詳細は添付ファイルのとおり。)

(2) 外国人技能実習制度への対応状況について

合板・LVL 技能実習評価試験制度創設に必要な試験実施機関の設立等進めていくためには、日本合板工業組合連合会とともに慎重に検討すべき事案が多いことから、引き続き検討していくこととした。

(3) 令和 3 年度決算及び令和 4 年度予算の見通しについて

事務局から賛助会員の増減等による収支の状況、4 年度予算では、外国人技能実習制度対応のための予算(新団体拠出金、予備費)を継続して計上、現在、申請中の林野庁補助事業、木構造振興補助事業予算については、採択の結果によって、計上されない、あるいは、減額される等金額は不明だが、申請中の予算を計上していること等説明した。(詳細は添付ファイルのとおり。)

(4) 令和 3 年度補正予算及び令和 4 年度予算における補助事業への対応について

事務局から、昨年「森林・林業基本計画」閣議決定、「改正木材利用促進法」施行等を背景に、本年度の林野庁予算重点事項(都市部における木材利用促進、ウッドショックへの対応等)等説明した。これらに対応して、林野庁、木構造振興株式会社へ申請中の事業内容について説明した。(重点事項、現在申請中の課題提案書については、添付ファイルのとおり。)

(5) その他

令和 4 年度の総会については、6 月開催に向けて調整することとした。